

7. 9. 9
1229

田中工場 幸 三三
友仙工支部

△突如閉鎖の先及下り積敷の同志起つ

三月廿日以未敷數十枚面更作の欠損補填を
す不し或いは工場主に家賃及報酬を以て共益と
する意味を以て極力工場閉鎖取消を迫らるる等
も視せ下る之後殺人数人如く唾首切り一息不
りて後田中工場主即ち更の上現工場をあの所置
る傍玉果才親(兩名)の如く一様共謀を以て
名に直り直業員を執り殺さるる等
吾等が以て異常度下村に徹底的に戦ふ外不
か何れも代性たれしに折るに存せしむる
望みは甚きを有する

△横濱(株)合会に懇請を求む
同屋岡島商港へ噴煙の口大け加らぬ何時
にても勤負を未得る存懇同並措置所望令及
諸色勞働へ取掛す
近く懇請対策委員会開催を予定

協玉同志懇請に起一 即
草加の懇請委員会決定
細谷支部より協玉同志生原部下同志を撤去
十回十番草加に在る如く計画ヲ樹ク

新原村幸針堀前田村川一家才定主花畑村並八工
新田山野一家

草加在傍玉の協玉同志及生原部下同志は之れ各支那針御
村支部幸開大井幸各同志の幸在部下
に角田川一家ヲ監視し支部ヲ指し下り
時ニ至り總動員を未得る陣陣了又花畑村
小野一家ハ他より協玉東河川同志が幸地及
住支部へ連絡マトル

各地ノ要所及南田山野川山野一家ノ地因ハ東
武總同盟ニテ及午三時ハ幸幸幸ニテ二十
幸幸幸ハ八幡へ赤旗ヲ其手セヨ

幸幸幸ノ主力直々移動
小野一家ハ欺騙ノ口大け加らレタ
近く南田山野川へ乗込△

東京
望見川 戦線ハ拡大シタゾ
協玉

労務第二八二七號

常務理事 昭和七年九月三日

労働課長

山本達雄 殿
局長 官 殿

警視總監 藤沼 庄 平

田中友禪工場ノ労働争議ニ関スル件 (第四報)

要旨

事業主側依然トシテ態度強硬ニシテ其後一旦帰郷セシメタ
ル後第ヲ招致シテ目下及町内原及井清友禪工場ニ預ケ従業セ

標記労働争議ノ其後ノ状況左記ノ通

一事業主側

事業主側依然トシテ態度強硬ニシテ其後一旦帰郷セシメタ
ル後第ヲ招致シテ目下及町内原及井清友禪工場ニ預ケ従業セ